

第二小学校／高松児童館／曙学童保育所複合施設整備事業の提案概要

1 立地条件及び施設概要（要求水準書の内容）

立地条件

所在地	立川市曙町3丁目23番1号
敷地面積	約 13,150 m ²
用途地域／防火地域	第一種住居地域／準防火地域
建ぺい率／容積率	70 % (60 % 角地緩和 10%) / 200 %
高さ制限	25m 第2種高度地区

建物の建築計画は次の内容を基本とする。

階数	地上4階
延床面積	6,850 m ² 以内（既存プールの関係諸室 57.21 m ² を含む）

複合する機能と諸室は次のとおりとする。

第二小学校	普通教室：18室、少人数教室、多目的教室、理科室、音楽室、図工室、家庭科室、図書室、特別支援学級教室、特別支援教室、管理諸室等、保護者・地域連携諸室、体育館、その他
高松児童館	遊戯室、多目的室、図書室、授乳室、その他
曙学童保育所	学童保育室、事務室（高松児童館と共用）、配膳室、その他
集会・交流機能	地域交流室
防災施設	防災備蓄倉庫

2 最優秀提案者

関東・長井特定建設工事共同企業体

代表企業：関東建設工業 株式会社

構成企業：株式会社 長井工務店

3. 最優秀提案者からの提案概要

以下に示す内容は、最優秀提案者の事業提案書の概要である。図面やパース等については、今後、市及び関係者との協議により、変更となる場合がある。

●計画概要

階数	地上3階
建物高さ／最高高さ	11.70 m / 12.30 m
延床面積	6,845.57 m ² （既存プールの関係諸室 57.21 m ² を含む）
建築面積／建ぺい率	3,527.16 m ² / 28.24 %
容積対象面積／容積率	6,709.92 m ² / 53.73 %
構造種別	鉄筋コンクリート造
基礎	地盤改良による独立基礎

●基本方針

子どもたちの未来を育む 地域と共に輝く学びの場

～児童・職員・地域の人が愛着を持ち、誇れる居場所を創造します～

地域と共に多彩で豊かな学び・創作・活動を育む、子供たちが主役となる施設づくり

● 多様な活動を誘発し子供たちのワクワクをのばす学校づくり

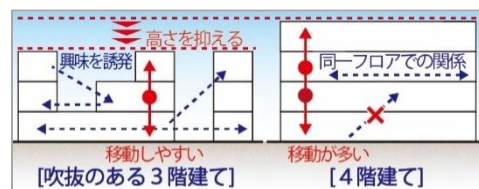
- 校舎を3階建てとし、移動しやすく、声掛けのしやすい計画にすることで、様々な「学び」や「ひと」との出会いを誘発し、子どもたちの興味と関心を引き出します。
- 廊下は8の字型の環状動線とし、その動線上にWS（ワークスペース）や教師コーナー、教科ギャラリーを設け、学ぶ楽しさ・教える喜びの双方が向上する「学びの場」をつくります。
- 特別教室前の廊下には、カウンターデスクや展示スペースを連続させた教科ギャラリーや知の創造性を育むWS・テラスを設け、様々な分野の教育を横断的に学ぶことのできる環境とします。

● インクルーシブ教育と時代の変化に柔軟な教育環境づくり

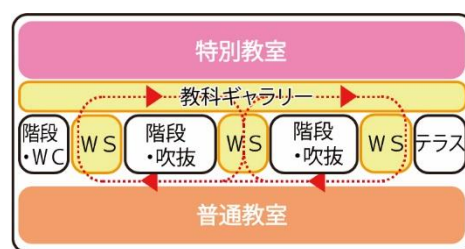
- 見通しのよいフロア構成や吹抜けを計画し、他学年の学ぶ姿や創作活動等や、障がいの有無に関わらず様々なひとと関わり、個々の成長を促進する学校を実現します。
- 普通教室と特別教室の間には、様々な人数編成が可能なWSを配置し「個別最適な学び」と「協働的な学び」の両立した多彩な学びに応えます。

● コミュニティスクールとして生涯にわたって利用できる複合施設

- 学校専用ゾーン、児童館・学童ゾーン、一般開放ゾーンを明確に区分し、運営諸室からの見通しを確保する計画により、全てのひとが安心して利用できる施設とします。
- 児童館・学童ゾーンは、地域子育て支援施設の拠点として安全かつ利便性の高いアプローチにするため、歩道のある西側に配置し、体育館は日影の影響が少ない東側に配置します。
- 学校昇降口と児童館の玄関、学童の玄関の間にコミュニティストリートを設置し、複合施設間の交流の場として活用し、多様な価値観にふれる交流空間をつくります。
- 地域の方や学校関係者が利用するコミュニティルームや地域交流室はコミュニティストリートに面して配置し、地域学校連携を促します。また、コミュニティストリートを地域に開くことで、学校を中心とした地域コミュニティの醸成を促します。



【3階建てにより興味関心を誘発】



【動線上に配置した学びの場】



【多彩な学びに応えるWS】



【地域・複合施設間の交流空間】